

# TO WEOW

2004.11

Vol.4

Hello!Project Fan Magazine

ハロプロ研究①

リーダー論～前編～

おすすめサイト

SUPER BEAM

こんな学校行ってみたい！

「学校にハローの  
メンバーがいたら・・・」

ハロプロ研究②

Wファンが考える Berryz 工房

読者投稿第3弾

ユニット、いまむかし

好評連載中！

コミックハロプロ

コンサート会場で愛を叫ぶ

# リーダー論

## （前編）

文／フエリエ



モーニング娘。が誕生し、早6年の月日が過ぎ、まもなく7年が経ちます。一世を風靡し、社会現象にまでなったモーニング娘。このように日本社会にも大きな経済効果を与えたモーニング娘。しかし、かつての面影も消えかけ現在は日本経済の不況に比例するかのごとくモーニング娘。自体にも経済不況の波が押し寄せています。もちろんそういった変化に関わらず、グループの体質は崩れることなく、スーパースターアイドルとして頂点に君臨し続けているのは事実です。ただ、モーニング娘。はグループとして存続しうるための要素を兼ね備えているバランスの整った素晴らしいグループですが、今はそのバランスに徐々に不安の色が滲み始めています。モーニング娘。の象徴的存在だった安倍なつみ。モーニング娘。の存在価値自体を変化させたと言ってもいい程の存在だった後藤真希。圧倒的な存在感、絶大なる信頼感を誇る

エースが常に先頭に立っていた頃、モーニング娘。は目映いばかりに輝きを放ち隆盛を極めていました。しかし、絶対的なエースがいた時代はもう過去のものになりつつあります。最近ではエース不在という声がよく聞かれるようになりまして。あるいは、もうエースはいないと言ったほうが合理的な見解なのかもしれません。エースを生み出すにはメンバーを取り巻く環境も大きく影響してきます。やはりグループという性質上、一人の力で目標へと邁進することはそう簡単なことではありません。そこで必要になってくるのがメンバーの力を引き出す存在。それがリーダーです。もちろんエースが生まれなかったからと言ってそれがリーダーの責任になるわけではありません。メディアなどでも常に話題にされるエースとは対照的に、光の当たらない場所から日々、メンバーに光を供給しているリーダー。そんなリーダーがグループに

とって最も重要な存在です。前置きが長くなりましたが、今回はそのリーダーについて、前編後編に分けて考えてみたいと思います。

そもそもリーダーとは何でしょう？政治、スポーツ、企業、友達関係、様々な所にリーダーは存在します。そういう組織において必ず必要なリーダー。そのリーダーに求められる役割は何か？例えば、模範にならなければならない、自利利他の考えを持たなければならない、人の気持ちに分からないといけない、謙虚でなければならぬ、・・・定義は色々あると思いますが、集団における目的を達成するためには個人目的とは違い、その調整機能が必要なのです。メンバーとの相互依存関係を保ちながら、メンバーの能力が発揮できるように意識的に一連の行為を担うのがリーダーです。特にモーニング娘。のような大所帯には精神的にも支えになる存在が必要です。

今日のモーニング娘。の基礎を築き、今なお偉大なリーダーとして語り継がれる中澤裕子。今ではモーニング娘。を卒業し、ハロー！プロジェクトのリーダーとしても大きな存在です。そんな彼女が現在に至るまでにはモーニング娘。のリーダーとしての苦労と葛藤があつたはず。彼女が背負っていた重荷は私たちの想像を絶するものだったと思います。まず、モーニング娘。がデビューした数ヶ月後、2期メンバーの加入が決定しました。これはモーニング娘。史上、最も革新的な変化だったのでないでしょうか。そこからモーニング娘。の性格は本質的に変化したわけですし。モーニング娘。は増減という変化を繰り返し、その都度、新規性を獲得し成長してきたグループ。それが良さであり、モーニング娘。が生き続けられる要因だから。しかし、2期メンバーを受け入れるに当たってオリジナルメンバーは心理的抵抗が間違いなくあつたと思います。特にリーダーであつた中澤さんは一人倍その思いが強かつたと思います。

5万枚手売りという苦労を共有してないメンバーに自分たちの空間に足を踏み入れられるのは相当な抵抗があつたでしょう。そういったこともあり、オリメンと2期メンの間には長きにわたり目に見えない大きな壁が存在していたように思えます。いつからでしょう？そう言つた壁がなくなつたのは。モーニング娘。が名実共に一躍世間に認知されるようになった「LOVEマシーン」の大ヒット。2期メンバー矢口真里がソロエッセイ「おいらい」で語っている通りこのころからモーニング娘。は大きく変化しました。オリメンと2期メンとの壁もなくなり一つのグループとしてのまとまりも出てきました。しかし、モーニング娘。が瞬間的にスターダムへ駆け上がつていった反面、リーダーとしての心境はいかがなものだったのでしょうか？おそらく中澤さんは心中穏やかではなかつたでしょう。葛藤の日々の連続だったのでないでしょうか？本当が一番最初に、すぐ明日にでも卒業したかつたのかもしれない。結成以来、常にメンバーの増減を繰り返す中で、自分が辞めると言い出せなかつた背景には大きく彼女の肩のし掛かる責任があつたからでしょう。福田明日香が卒業し、後藤真希が新メンバーとして加入。その後、石黒彩が先に卒業し、辞められない状況になる。更に4人の新メンバーを迎えるとはほぼ同時に市井紗耶香の卒業。このように誰かが卒業し、新メンバーが加入してくる度にリーダーの責任は大きくなつていったわけです。さらに皮肉にもモーニング娘。の人氣が高まれば高まるほどリーダーの責任はさらに

重くなつていきました。自分のやりこともあつたでしょう。しかし、彼女は自分のやりたいことをよりも、他のメンバーのこと、モーニング娘。のことを第一に考えて行動してきました。自分の前に出たい気持ちを押し殺し他のメンバーを浮き立たせることに徹し、モーニング娘。の為に全身全霊を捧げてきました。これは本当に辛いことです。ただ、これはリーダーとしてしなければならぬことであり、見事に彼女はその責務を全うしました。そんな彼女も30歳を前に自分のやりたいことをやるべく、ついにモーニング娘。の卒業という道を選択しました。テレビではいつまでもモーニング娘。に残つてやるというような発言もしていましたが、それは自分の将来に対する不安の裏返しだったのかもしれない。そして何より、彼女が卒業を決意出来たのも自分がいなくてもこの子達ならやつていけると思つたからでしょう。振り返れば、彼女の統率力は言うまでもなく強固なものでした。日々の活動の中で、メンバーひとりひとりの能力、得意分野、モチベーションを理解し、一つのグループにまとめあげ、リーダーとしての手腕を十二分に発揮した中澤裕子。そう言つたリーダーとしての統率力を発揮することで得た結果。その結果から更なるビジョンの拡大。そしてその中澤裕子

の示すビジョンをメンバーが共有できたことにより、モーニング娘。は進化しました。そして、リーダーの交代が行われました。ただ、偉大なリーダー中澤裕子の卒業した時期は、まさにモーニング娘。の絶頂期と言われる時期でした。その偉大なリーダーの後継者となつた飯田さん。彼女は圧倒的な統率力で娘。をまとめていた中澤さんに比べ、甘い見方をされてきました。「本当に彼女で大丈夫なのか？」「なぜ彼女がリーダー？」というような意見も聞かれました。確かに彼女がリーダーになつた頃は一人で空回りしていた感じが見受けられました。冒頭で挙げたリーダーとして必要な要素はリーダーになつた当初の飯田さんにはお世辞でもあつたとは言えないでしょう。やはり彼女の性格上、ファンがリーダー向きだと認識していなかつたということに加え、長身で見事なまでのプロポーションを誇る彼女はどうしてもリーダー向きとは思えません。しかし、彼女のリーダー就任と同時に今までなかつたサブリーダーという役割が設立されました。さらに彼女を支えたのはサブリーダーだけではなく、何より中澤裕子の元で大きく成長したメンバーの愛でした。「みんなでリーダーを支えていこう」という暖かい気持ちに支えられながら、リーダー

としての成長過程を歩んで行きました。そうして彼女もまた経験を積み、明確なリーダーシップが芽生え、メンバーを光らせるために、後ろに下がることを選択しプライドを捨て自分を殺しました。自らの持つ魅力を封印し、リーダーとしての役割を遂行してきました。大きな苦難の末、方向性を確立した飯田圭織。飯田さんがリーダーになって以降も、モーニング娘。の人数は増減を繰り返し、最大で16人まで膨れ上がりました。人が複数集まればそこにはそれこそ種々雑多な思惑が渦巻くのですが、彼女はメンバーのことを理解し、声をかけると共に自分でも汗を流すということを覚えました。そして彼女は大人になりました。このように理解力も蓄え、リーダーになった当初、まだ幼さを漂わせていた雰囲気は一切消え、立派な大人への階段を一步一步駆け上がっていったのです。本当に成長しましたね、リーダーかおりん。中澤裕子とは別種のリーダーシップを発揮しています。中澤さんの元でビジョンを共有出来たメンバー達がまた、飯田さんの方性に対し、ポジティブに協力し合える意志があったから、グループとしてのポテンシャルは何倍にもなっていたわけ

です。  
さて、時代は流れ、その時代によってファンのニーズも変化してきます。モー

ニング娘。に期待感を持つ反面、不安感を抱く人も多くなってきましたが、飯田さんがリーダーとして行ってきたことは決して間違いではなく、モーニング娘。の為に、ファンの為に献身的な役割を果たしてくれました。リーダーの行動はその内外を問わず、グループの評価へと結びついてきます。しかし、リーダーがどれだけ頑張ったところで失った信頼を取り戻すことが出来るかと言えばそうではありません。そもそもアイドルは「夢」を売る仕事にも関わらず、そのアイドルを支える上層組織がファンのニーズに対応出来ず、不満の声を無視し、状況判断に欠けた不合理な政策を取っている。つまで経ってもファンの支持率を上げることが出来ず、ましてや、新規のファンを得ることも出来ません。モーニング娘。を含むハロー！プロジェクト全体を包括する上の組織がグループの大小にかかわらず、その末端にいるメンバーの意見を聞き、その外側にいるファンの声も聞き、それを実行に移していかねばなかなか信頼を得ることは難しいわけです。中澤さんも飯田さんも時には外側から吹き付けられる強く冷たい風をリーダーとして受け止めて来ました。これまでモーニング娘。をリーダーとして支えてきた中澤裕子、飯田圭織。彼女たちは決して形式的なリーダーではありませんでした。

人のために、グループの為に自分を犠牲にしても行動するということは人として素晴らしく美しいことです。それが彼女たち2人は出来たから、それが自分達の役割と理解し実行できたからモーニング娘。は今なお、多くのファンに愛されるグループとして存続し続けています。しかし、時代の流れと共にファンのニーズは変化し今、モーニング娘。の将来の為に画期的な変化が求められています。そんな中、来年1月30日、モーニング娘。がまた新たな歴史の転換期を迎えます。最後のオリメン飯田圭織の卒業により、常に世代間の架け橋となっていた矢口真里がエース不在と言われるモーニング娘。に大きな夢の架け橋をかけるべく第3代目リーダーに就任。今、新たな歴史が動く時……。

続きは後編で。

# おすすめサイト



【サイト名】  
SUPER BEAM  
【カテゴリー】  
新垣里沙／壁紙  
【コンテンツ】  
日記・壁紙・リンク集・掲示板  
【管理人】  
めろんPAさん  
【URL】  
<http://www.kcc.zaq.ne.jp/five/>

カラフル！まず何と言ってもカラフル！こちらの「SUPER BEAM」さんは色使いがエクセレント！隅から隅までめっちゃカラフル！（さっきからカラフルって単語ばかり・・・）とてもかわいデザインの新垣里沙さん専門の壁紙サイトさんです。

メインコンテンツはもちろん壁紙。オープンされたばかりのようで数はまだ少ないですがどクオリティは抜群です。当然置いてあるのはガキさん壁紙ばかり（笑）。かわいさ、美しさを増した里沙ちゃんの壁紙はここでダウンロードさせてもらおうべし！

トップページに表示されるダイアリーも里沙ちゃんを中心に、ハロモニ。のキャプ画が豊富にあります。これも里沙ちゃんのショットが中心。なのでWのコーナーはありません（笑）

管理人さんはめろんPAさん。女性の方でお子さんもうっしやるようです。このサイトの暖かみのある雰囲気はこのような方だからこそ醸し出せるものなのでしょう。「About This Site」にあるプロフィールを見るとモーニング娘。のことはあまりご存

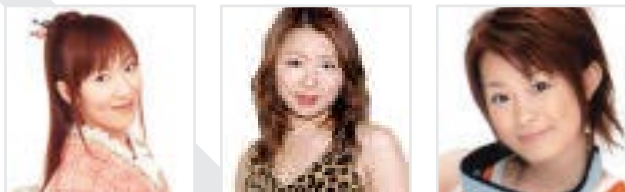


知でない様子ですので掲示板での交流などで他のメンバーやハロー！プロジェクトのことも知ってもらいたいですね。そうそう、アイコンがとても大きいのが特徴の掲示板も洗練されたデザインでとてもかわいらしいです。

ガキさんファンの方もそうでない方にも見てもらいたい、これから期待のサイトさんです。

# 学校にハローのメンバーがいたら・・・!

ま／ぎゅうどん。



にイジラれちゃう先生っているじゃないですか？そんな感じなんですよね。背ちっちゃいから「先生、ちっちゃーい」とか言われてる可愛い先生です♪まいちゃんは、理科の白い服。あれを着てもらいたい！で、ちょっとドジっちゃうんだけど、皆許してしまう先生。ましゃえは、なんか工作とか好きそーなんですよねw一緒に楽しんでくれそう！あっでも、1人で熱中してそーかもw めぐめぐは、やっぱあの美術センスで。美術の先生って、本当に才能あるのかなー？とか疑っちゃ



うんですが・・・この人ならば、皆黙ります！圭織は、やっぱあの運動神経のよさで。少し走り方が変だって、そんなの気にしない！だって圭織先生は・・・圭織先生だから！そうやって言われてる感じw アヤカは・・・自分がROMANSのうたばん「うなじ」で撃たれたのです・・・w あんな先生いたら・・・保健室に仮病使って毎日行っちゃいます♪けめちゃん



は、やっぱあっちゃんと同じ感じなんですよね。用務員さんって学校で何してるかよく分かんないんだけど、でも、すごい必要ってのは分かるの。さて、こんな感じで先生集団の想像は出来ましたか？

初めまして！今回、嬉しいことに TOYBOX の記事を書かせていただくことになりました。中3で♀ヲタやってます、亜依のの大好きな【ぎゅうどん。】っていいます♪どうぞ、最後まで、ごゆるりと軽い感覚で、読んで頂けたら嬉しいです♪宜しくお願いします。

今回ですが、何を書こうかなーと考えた所・・・「学校にハローのメンバーがいたら・・・！」に決まりました。いゝい！H.P. オールスターズで制服姿も披露されたし(?) 皆様の、ハロプロメンバーへの学生意識も高くなってたりっ!?w

どうですかね?もし、クラスにハローのメンバーがいたら・・・もし、先生がハローのメンバーだったら・・・ほら。アイドルファン特有の妄想を良い方でじゃんじゃん使っていっちゃいよ!

\* 中澤裕子→校長 稲葉貴子→教頭 \*



ハローの大黒柱な2人。皆が、気持ちよく頼れて、尊敬の目で見ている2人。裕ちゃんは、もー校長!って感じですよ。あれだけ、カッコよく頼もしい女性校長だったら、校長室に入るのもワクワク!?・・・いや、怖いのかなw あっちゃんは、縁の下の力持ちって感じなんです。曲のコーラスに出演してたり、本当に健気な支え役。こんなに綺麗な2人が女性校長&教頭だったら最高ですよ♪

\* 前田有紀→国語 齊藤瞳→数学 あさみ→社会 里田まい→理科 大谷雅恵→技術 村田めぐみ→美術 飯田圭織→体育 アヤカ→保健室の先生 保田圭→用務員 \* 先生軍団です。ゆきどんは、演歌やってるからか和ってイメージが強くて。文法とか細かそー!ひとみんは、なんか理数系っぽいw しかも、物理的に徹底的に教えてくれそうなお色気先生。あさみは・・・生徒



## 1年……かわいい子が集う学年



田中れいな・道重さゆみ・柴田あゆみ・  
みうな・清水佐紀・須藤茉麻・石村舞波・  
嗣永桃子・菅谷梨沙子・鈴木愛理・中島早貴・  
萩原舞

ちょっと可愛い感じが多い1年生集団。れいにゃは、  
1年生ながら、ちょっと突っ張ってる学年の番長的な  
子。女の子ってグループで分かれるんですけどね。そ  
の、グループを作るとしたら

- 1 ♪ 田中れいな・柴田あゆみ・みうな・  
菅谷梨沙子・鈴木愛理 ♪
- 2 ♪ 清水佐紀・石村舞波・須藤茉麻・萩原舞 ♪
- 3 ♪ 道重さゆみ・嗣永桃子 ♪

こんな感じなんだと思う。

1は、やっぱりクラスでも、何事も仕切っていくタイ  
プのグループ。クラスでのお話だってワイワイガヤガ  
ヤ。学校で鬼ごっことか他のクラスの迷惑とか気にせ  
ずガーッとやっちゃうタイプ。れいにゃは予想つくど  
思うんだけど、柴ちゃん&みうなは意外にそーゆーの  
やっちゃうタイプ。りしゃこは、意外に番長チックに  
なるかも・・・とw 愛理は、どこでも上手く渡って  
けそーだから♪

2は、クラスでおしゃべりをしてて、他のクラスと一  
緒に廊下とかで喋っていたり、休み時間は手遊びとかし  
て、身内でワイワイしてるタイプ。舞波とか、本当に  
マサにそーゆータイプ！まーさと佐紀たんもお喋り大  
好き♪って感じ。早貴ちゃんは、あんまり発言しない

けど、いつもいる子。まいまいはちょこちょこ同年代  
からも可愛がられる子♪

3は、いわゆる2人組ってやつ。いつでも2人で、他の  
友達に互いの子の愚痴とか言ってるんだけど、やっぱり  
2人のワールドを作っちゃうタイプ。さゆと桃子って…  
なんかキャピキャピさが似てるってのかなーw 2人で  
いっつつも一緒にいるタイプそーだなー。

## 2年……落ち着いてそう？な子が集う学年

石川梨華・加護亜依・高橋愛・紺野あさ美・  
小川麻琴・新垣里沙・亀井絵里・徳永千奈美・  
村上愛・岡井千聖

落ち着いて、先輩後輩の中を上手く切り抜けていけそー  
な2年生集団。絵里りん・ちなこ・めーぐる辺りが、スッ  
ゴイ2年生っぽい感じです♪  
で、こちらグループ分け。

- 1 ♪ 石川梨華・高橋愛・村上愛 ♪
- 2 ♪ 加護亜依・紺野あさ美・亀井絵里・徳永千奈美 ♪
- 3 ♪ 新垣里沙・岡井千聖 ♪



1は、学年の美少女軍団で、オシャレでいつも男子とかが周りにいるタイプのグループ。梨華ちゃんなんかまさにそう！！愛ちゃんは、ハロニューでチャーミーと意外なコンビを見せたラブリーなので♪めぐるも、そーゆーの継げそうな感じしません？w



2は、学年でもいつも元気に飛び回って、ソフトボール部とかやってそーで、色々ゴチャゴチャするのが好きそーなタイプのグループ（ややこしーw 垂依ぼん・ちなこはその中のリーダー格。2人はライバルっポイ。こんこんは、中でゴチャゴチャして分裂しても憎まれない子。絵里りんは、優柔不断に意見を言えなくてせかさされちゃう子。



3は、部活仲間って感じ。別に仲が悪い訳じゃないけど、部活も一緒だから、学校でも一緒にいる。ってタイプのグループ。3人とも別にお互いを嫌いなわけじゃないんだケド、部活（バスケ）が一緒だから、昼休みとかも体育館で遊びまくるタイプの子達。

## 3年……気が強そうな子が集う学年



安倍なつみ・矢口真里・後藤真希・吉澤ひとみ・辻希美・小川麻琴・松浦亜弥・藤本美貴・梅田えりか・矢島舞美・夏焼雅・熊井友理奈

うん。こんなに気が強い子たちが集まったら大変ですねw でも、すごい3年っばいね。って子が集まった3年生集団。



- 1 ♪ 安倍なつみ・矢口真里 ♪
- 2 ♪ 辻希美・小川麻琴・矢島舞美・熊井友理奈 ♪
- 3 ♪ 後藤真希・吉澤ひとみ・梅田えりか・夏焼雅 ♪
- 4 ♪ 松浦亜弥・藤本美貴 ♪



3年生になったら、やはり共にした時間も長い！とゆーことで、ハロ内でリアル仲良しも形に出てきます。



1は、なち真里！！皆から愛される2人で、何でもやりたがる積極的タイプ。なち真里っぽくないですか？何でもやりたがる所が。自分達が全て把握してないと、何もかも動けない子達。後輩のことも、まずは可愛がる。



2は、2人組が一緒になって行動してるタイプ。クラスでは、自分達でワイワイタイプのの&麻琴・まいみー&ゆりーね が合わさったグループ。意外にこーゆータイプがモテる！w 部活の後輩にはすごく厳しい。

3は、何でもだらだらとやるんだけど、変にやり出すと止まらないタイプ。周りが扱にくいタイプ（お “変” にってやつは・・・ごっちゃん&よっちゃんて昔流行った「そ〜と〜」が分かりやすい！？梅さんとか、何気にウルサそーで、みーやは、何でも出ちちゃうから、案外だらだらな子。後輩のことは、愚痴愚痴言ってる。



4は、いわずとした あやみき！！！！まゝ、今更自分が何を言っても別に あやみきのイチャぶりには皆様知ってると思うので良いと思うのですが・・・w  
本当にずっと一緒にいるの。周りに入っちゃ駄目な感じ。ただ、喧嘩するとして、その2日間位は、も一絶対喋らない！って感じで、周りも巻き込むちょっとやっかいタイプw  
後輩は、自分達の輪を崩す子にすごい怒りそう。



さて。分けました！！！

あなたなら、どの先生に、どの学年で教わりたいですか？

自分だったら・・・3年生で美術・めぐめぐに教わりたいかも♪

でも、どれも体験してみたいですねー(\*´∩`)



また、自分だったら、どの様な分け方とかしますか？

自分だけの、ハロプロ学園を作って、妄想してみてもどーでしょーか？

なかなか、疲れるけど、タイプで分けたりするのが楽しいですよ♪



今度は、真面目系なのも書いてみたいけど、まゝそれは機会があれば♪自分に書ける才能があるかも微妙ですしw

こんなおちゃらけでしたが、軽く読んでくださった方々ありがとうございました！

ではでは、他の皆様の記事でどうぞ、お楽しみくださいませ～♪





## W（ダブルユー）ファンが考えたBerryz工房のこと

text by ジョン

W（ダブルユー）とBerryz工房のコラボレーション、この構図を解釈する上では、Berryz工房をW（ダブルユー）に帯同させている、とする考え方が一般的と言って差し支えはあるまい。その評価を巡っては、新鮮な二組のシナジー効果に期待をかける肯定的な据え方から、単体では（Berryz工房が）売れないことを逆証明している、あるいはW（ダブルユー）のパフォーマンスを阻害している（例えばシングルVへの不釣合いな衣装での出演。もっとも、これはBerryz工房に責任があるわけではないが）といった否定的な意見まで、さながら百家争鳴の様相を呈している。

今回、貴重な紙面を与えて頂いたので、敢えて二組を巡る評価を論ずる事を離れ、ここでは両グループを共に活動させる事の意図、意味に対して主にBerryz工房の立場から今一度考察を加えたいと思う。その上で、Berryz工房の置かれている状況について私見を述べたい。

ハロプロキッズから誕生したBerryz工房。彼女達をW（ダブルユー）という、新鮮さと知名度という本来両立の難しい要素を兼ね備え

たハロプロ内では稀有なグループ、と帯同させる事を決めさせた要因、それはやはりW（ダブルユー）の持つ一般層への知名度を生かす、という点に集約されるだろう。誤解を恐れずに言えば、五期以降のモーニング娘。メンバーの一般層への浸透度、これはW（ダブルユー）を構成する辻・加護兩名を含む四期までのメンバーの知名度と比較して著しく低い。その一方で、辻・加護の二人がモーニング娘を卒業して新しい活動を始めたらしい、仮にW（ダブルユー）というグループ名を知らずとも、そのレベルの認識を持つ一般層は前者と比較して厚いのはほぼ間違いない。話が前後するが、ここで一般層という言葉は、俗に言うヲタというファン層と区別する意味で便宜的に用いている。

モーニング娘。が社会的な現象となりミリオンヒットを飛ばし、芸能界を席巻せんとする勢いを見せていた頃、その圧倒的な人気背景には、ヲタと称される熱狂的な支持者達とは別に、一般ファン層がモーニング娘に対し大きな興味を示していたという構図があるだろう。語弊があるかもしれないが、W（ダブルユー）

の二人は、かつてのモーニング娘の栄光の具現者であると同時に、その遺産を受け継ぎスピニアウトした存在であると思う。

モーニング娘。という存在が勝ち得た社会的な存在感を、W（ダブルユー）という媒介を通じて、Berryz工房すなわち次世代のハロプロジェクトに承継させたい。無論ここまで単純ではないにせよ、事務所がBerryz工房をW（ダブルユー）に帯同させている意図として、当たらずとも遠からじといったところではないか。

以上の推論が仮に正しいとしよう。W（ダブルユー）そして辻・加護の兩名は確かに大衆に対して訴求力を持ち、事実W（ダブルユー）結成以後、彼女達は多くの雑誌・TV・CM等の媒体に登場している。一方でBerryz工房というグループが今後知名度を得て行く過程ではセールスの向上という数字の積み上げは必須であるのだから、W（ダブルユー）はBerryz工房にとって打って付けのパートナーと言えよう。両者のコラボレーションにより、Berryz工房が一般層への浸透を深め、ハロー

プロジェクトの中核的存在として認識されて行くのであれば、これはまさに願ったり叶ったりである。

しかしながら翻って現実を見れば、私には両者のコラボレーションが功を奏している様には見えないし、事務所側の方針について懐疑的に成らざるを得ない。端的に言って、とてもではないが一般層におけるBerryz工房ファンが増えるとは思えない。再び毒のある言い方になるが、現在のハロープロジェクトは閉鎖的でマニアックな空間に徐々に移行しつつある、少なくとも一般的にはそう認識されていると、自嘲を込めて言いたい。言うまでもなく、これは一般ファン層へのアピールという意味では負の効果をもたらす。従って、Berryz工房のプロモーションはその対極に位置するような、オープンで一般層にも受け容れられ易いものであるべきだろう。だが、実際にはそれが実現されていないと思うのである。

例えばグッズの販売一つとっても、その在り方には大いに疑問が残る。あらゆる物に生写真を抱き合わせて販売する手法は非常に良く見る

光景となり、数量限定と称してグッズを売る光景も、もはや定番となりつつある。それらの販売手法がどういった結果をもたらしているか、販売側は考えたことはあるのだろうか？売れるものを売って何が悪い、買う人がいるから売る。なるほどそれは正論である。では質問を変えて、その光景が世間の目にどう映っているか、それを考慮すべき立場の人間は誰なのか？どこにいるのか？事務所の意図どおりに物販に群がっている構図、その様子は一般層にはさぞかし奇特に写っているに違いなく、直截に言えばなんと気色悪い集団であろうことよ。平均年齢10歳前後の新鋭ボーカルグループ、折角のBerryz工房のアピールポイントを曇らせ、自分の首を自ら絞めているとしか思えないではないか。

同様に、イベントの運営についても事務所の考え方を疑わざるを得ない。Berryz工房のイベントへの参加を、自信を持って一般人に勧められる人が果たしてどれ位いるのだろうか？ティーンに満たないアイドルグループという存在に興味を持ち、Berryz工房の楽曲を購入した一般人が(あまりいるとも思えないが)、

イベントに参加したらどう感じるか。恐らく圧倒されるに違いない。Berryz工房のパフォーマンスではない。壮絶という言葉でも言い尽くせぬ信じられない現場の様子に、である。初めて見た人は、Berryz工房のメンバーはただ単に怯えている様には見えぬのでないか？グッズと同様、異常な行動を取る人間がごく少数であることは言うまでもない。しかしながらそれを主催者・事務所側が助長しているように感じられるのが悲劇的なのである。

情報を得る手段としてインターネットの利用がごく当然になった時に、なぜBerryz工房の公式サイトは貧弱なのか？情報を主体的に獲得しようとする事を一般人に求めるのは本末転倒であろう。

コンサートの主役であるメンバーが欠席した時に、その情報を大して重要視もせず、コンサート中にMCのネタにさせるといのは一体何処の誰の発想なのか？初めてコンサートに来た方は困惑するに違いない。

コンサート中にメンバーが倒れて誰もが彼女達の体調を案じている

時、運営側から何の発表もないのはなぜなのか？小学生の体力を勘案してやれる人間は彼女達の側にはないのかであろうか。

好き勝手に述べさせて頂いたが、Berryz工房については門外漢であり、W(ダブルユー)のファンを自認している私のような者でさえも、Berryz工房について気懸かりな点が多々ある。私などとは比較にならない程、Berryz工房に対して深い愛情を注いでいる多くのBerryz工房ファン的心境如何許りか。彼女達には是非成功して欲しい。ビジュアル・ダンス・ボーカルどれをとっても年齢を遥かに超えた能力を具備する彼女達。膨らむばかりの周囲の期待に答えるべく、体力のハンデを物ともせず全国を飛び回る彼女達の努力は涙ぐましい程である。その努力が報われ、Berryz達が素敵な果実を実らせる日の近からんことを祈って結びとします。

# ユニット、いまむかし

文／ぐれー

## 最近熱い？カップリング

前号のEightさんの「推しって何？」にもありましたが、最近カップリングというのをよく聞きます。ところでカップリングって何？という人もいるかもしれないので少し書いておきます。

カップリングというのは、「あやみき」だったり「なちまり」のように「仲良しの二人組セット」みたいなものです。そしてカップリングはファンから見ての「あの二人は仲が良い」といった「認識」で成り立っているのです、本人達はあまり意識していません。だからこそより自然な表情などが見られるというメリットが生まれてきます。

さらに最近はいわゆるDD（いろんな娘が好きな人）が増えているのでより大きくカップリング熱が上がっている理由になっっているのだと思います。

でも、ミキティを推しまくっている僕は、カップリングにはあまり必要性を感じていません。「別に二人いるからって」とか「ミキティは一人でいればいいじゃん」みたいな。要するにある一人だけを中心に考えているような一途なファンにとっては関係ないのかもしれないということです。

しかしそんな一途な僕でも関心を示すような「セット」がありました。それが

今回のテーマ「ユニット」です。

## ユニットとは何か？

ユニットとは簡単に言えば二人以上のメンバーの小さいグルーブ的なもので、先ほど言ったように「認識」によって決まるカップリングとは違い、制作側の意図や戦略があって決まります。つまり、はつきりと言ってしまえばそのユニットのメンバー同士の仲が良いかどうかはどうでも良いということになります（たぶんみんな仲良しだと思いますが）。

今までのユニットとして人気があった例としては「タンポポ」、「プッチモニ」の二つでしょう。両方ともモーニング娘。のメンバーから成っています（タンポポには柴ちゃんがいきましたが…）。そして徐々に人気を集めていき、プッチモニに至っては「ちよこつとLOVE」でミリオンヒットを達成しました。この二つは他のどのユニットと比べても次元が違います。それでも最近はその姿を見ることが少なくなり、かなり寂しい感じですが。

## カップリングとユニットの違いって？

最大の違いとは「歌」だと思います。カップリングは制作者の関与が基本的にはないので唄いません。それに対してユニットは歌を唄う（CDをリリースする）事が目的になっているので唄いま



ハロプロユニットの金字塔、『タンポポ』と『プッチモニ』。モーニング娘。のメンバーによって構成され、大いに人気を博すものの2002年のユニット改編により大きくメンバーチェンジ、その後は事実上活動休止状態が続いている。



す。元々歌があつてこそと思つている僕がカップリングを必要としないのは当然といえは当然かもしれません。

「歌」という点では僕はタンポポの楽曲が好きです。「王子様と雪の夜」が一番ですかね。タンポポのどの楽曲もタンポポの個性と見事にマッチしていて良かったと思います。

しかし最近では少し物足りないことがあります。これは後で言います。

### 夏の風物詩

「タンポポ」や「プッチモニ」以外にも特殊なユニットとして、シャッフルユニットがあります。毎年夏限定でハロプロ全員が三つのグループに分かれてユニット組むといういわばプロ野球とかのオールスター戦みたいなものでした。そんな夏の風物詩も今年はありませんでした。夏なのに夏祭りが来なかつたみたいな消化不良感が残っています。来年は見たいなあ。

### 最近の流れ

今までいくつかのユニットを見てきましたが、どれも今では消滅（というか休止？）してしまいました。このほかにも「ミニモニ。」などもそうです。

最近の流れではユニットの生命力はどうでも良いような気がしてならないで

す。例えば「後浦なつみ」がそうであるように、「期間限定ユニット」というのがあります。今回の一曲で終わりです、みたいな感じですが、まだ「期間限定」といわれていればいいですが、「ああ！」などのように「気づけばまた一曲だけじゃん」というのは悲しいです（これからあるとは思いますが）。

こんな感じでいわゆる「一発物」（この言い方はあまり良くないですが）といわれる物が一つずつ入れ替わりで出てきます。確かにいろんな組み合わせが見られて面白いというのがありますが、「タンポポ」や「プッチモニ」を知っている僕には何か物足りない感じを受けます。

さらに前に書いた「歌」ということではどうでしょうか。期間限定などの影響も受けて、リリースされる楽曲が少ないように感じます。それにそのユニットの個性にびつたり合うような楽曲がないように感じます。歌が上手いとか下手と言うことではなくて、クオリティが落ちたような気がします。ただ個性を出すというのではなく、そのユニットにあった個性を出して欲しいです。

### これからのユニットは

そのためには僕はもうちょっと息の長いユニットというのを見ていきたいです。そのユニットが一生懸命走つていて、その中で時にはつまずいたりしてという道と一緒にいきたいなあと思えます。

そんな僕の思いを知つてか知らずか「美勇伝」（石川梨華、三好絵梨香、岡田唯の三人からなるユニット）が始動しました。「美勇伝は成功する」ようなので（Vol.1参照）、どうやら先の長いユニットが一つ生まれたようです。さらに「マジカル美勇伝」ではゲストとしてのハロプロメンバーからいろいろと学ぶ機会があるのでは、吸収できる物はしていつてより成長していつて欲しいです。

もう一つ先の長いと思われるユニットとして「Berryz工房」（ハロープロジェクトキッズから選ばれた八人からなるユニット）も生まれました。このユニットは平均年齢が低い（ちっちゃいのが集まっている）のでのびしろがとて大きく思います。もしかしたらモーニング娘。を超えるような存在になるかもしれません。

これは他のキッズにも言えることなので、そこが大きな母体となっているようなユニットを出していくのかもしれない。

けして二つとも「タンポポ」になれな

んて事はいいませんが、それと同じぐらい個性を出していつて、人気を集めてより長く活躍してほしいとおもいます。

これから「ユニット全盛期」と呼ばれるような時代を期待します。

V i v a ! ユニツト !



「ALL FOR ONE & ONE FOR ALL !」  
H.P. オールスターズ  
2004.12.1 発売

# コンサート会場で 愛を叫ぶ

text by flight

TOYBOXの読者の方で、コンサートに行ったことがある人はどれくらい、いらつしやるのでしょうか？

また、行ったことのある人は年間どれくらい行っているのでしょうか？ちなみに僕の今年の参戦数は39公演（TVの公開収録、文化祭等も含める。）です。多いのか少ないのかで言えば、多いほうでしょうね。

一日、2公演とも見るとか、高速バス・新幹線を使って遠征するとか、一つのツアーなのに何度も足を運ぶなど、“普通”の感覚では少しおかしいと思いますが、はまってしまうものはしょうがない。サッカー、野球のファンだって遠征して、アウエーの会場に応援に行きますよね。それと同じです。ハロヲタだけではないんですよ。

そんな、“はまっちゃおう”コンサート

トについて少し話をしたいと思います。

## 楽しみ方は人それぞれ

コンサートの楽しみ方っていろいろあるんです。ステージで踊っているメンバーに合わせて、一緒に踊る人（フリコピ、オドリスト）、音楽にのってサイリウムという光る棒をふっている人、双眼鏡でステージを凝視する人、どこかの宗教団体の怪しい儀式のような奇妙な踊り（ヲタ芸）をしている人、黙って腕を組んでステージを見つめる人、そして今回のテーマである叫ぶ人。このほかにもいろんな人たちがいます。コンサートの楽しみ方とは決まっているわけではなく、いろんな楽しみ方があります。決まっているのは、“最低限のマナー”は守ろうねということくらい。コンサートに行つたことない方、是非一度会場に足を運んでみてください。写真やTV等の映像以上

に、ステージにいる彼女達は可愛く、輝きを放っています。DVDでは体験できない楽しい空間がそこにはありますよ。

## 大声で名前を叫ぶ

さて、そんな楽しいコンサートで定番と申しますか、誰もがしていることは、「メンバーの名前を叫ぶ」こと。「あやや〜」「なつち〜」「ミキティ〜」「あいぼ〜ん」「熊さ〜ん」（笑）などです。いろいろなところでみんなが叫びます。

例えばMC（コンサート中のトーク部分のこと）や、唄っている最中にPPPH（パン、パ、パン、ヒューの略で「ピーピーエイチ」と読む。手拍子に合わせて唄っている人の名前を呼ぶこと。）だったり、アンコールのときだったり。それ以外にも、ステージにいる彼女たちに振り向いて欲しいから叫んだり、他のファンが叫んでいるから、「やつには負けら

れない”なんて意味不明な考え方から叫んだり。

これは別にハローに限ったことではありません。おばちゃんたちが「きよし〜」（氷亀じゃないきよし）、「純ちゃあ〜ん！」（某国の総理）って叫んだり、おじちゃんたちが「豊あ〜差せえ〜」（競馬）、「三沢あ〜！」（プロレス）、「ノリ！一発頼むで〜」（野球）などと叫んだり。スポーツ、コンサート、街頭演説（笑）などの観客がいるようなイベントではよく見る光景です。

では、なぜ興奮してテンションがあがると人は叫ぶのか？これは、僕にはわかりません。（笑）心理学とか行動学とか勉強している人に聞いたり、本を読んでください。

なぜ叫ぶのか理由はわかりませんが、テンションがあがってエキサイトして

くると叫んじやいますよね。自分でコントロールできる状態ではないので、人間の動物的な本能なのではないか？と僕なりの答えをだしておきます。

僕の友人で、今年六月に現場デビューをし、その後覚醒してしまった道重さゆみちゃんファンがいます。彼はこの夏、秋ツアーで、四公演目にしてようやく肝心のさゆみちゃんのMCを聴くことに成功しました。最初の三公演では、さゆがMCになったとたん我を忘れて「さゆ〜」なんて絶叫してるから、何を言っているのか記憶にないんです。頭が真っ白な状態なんです。僕もそんなときがあったなあなんて少しうらやましく思います。それにしても「必死」だな。(笑)

## 僕が会場で叫ぶ理由

前振りが非常に長いですが、ここからが本題。なぜ人が叫ぶのか僕には答えることができませんが、なぜ僕が叫ぶのか？については、明確な答え・理由があります。その話をしたいと思います。

コンサート開演直前をイメージしてみてください。舞台袖で娘。がスタンバイしています。スタッフは時

計を見て、無線で通話をしながら、登場のタイミングを見計らっているようなそのとき。会場内はボルテージがあがりはじめ、「みきてい〜」「梨華ちゃん」など叫びだす人が増えてくる。その声は舞台袖にいる彼女たちにももちろん聞こえる。ここで彼女たちになったつもりで考えてみてください。他のメンバーの名前が叫ばれているのに、自分の名前を呼んでくれる人がいなかったりしたら寂しくないですか？僕らは彼女たちから元気をわけてもらっている。ならそのお礼に彼女たちにも僕らから元気をあげたい。「応援」、つまり「声援」、コンサート中の手段としては、「叫ぶ」こと。(爆)

僕はそういう理由・意図で叫んでいます。「ここに君のファンはいるよ!」「応援しているよ」「頑張ってるね」「つてね。自分で書いておいて、突っ込むのもなんですが、むちゃくちゃキモイ文章ですね。

こういう文章はTOYBOXでなく、公式サイトで書いた方がいいですね。醜態をさらしてしまいました…。

相当馬鹿な発想で、それを実行にうつしています。今度みなさんが現場に行つて、自分の推しメンの名前を叫ぶ機会があり、僕のこの話が頭の片隅に残っているなら、「意味」と「想い」を込めて叫

んで頂ければ幸いです。今までと違った感覚になると思います。できれば推しメン以外でも、声援を送ってあげてほしいな。

叫ぶっていつでも、「PO」を考えて叫ぼうね。ステージで誰かがしゃべっているときとか、その声を打ち消すような「叫び」は駄目よ。あくまでも「声援」だから。

僕はコンサート会場で、

「愛」を叫んでいるんです。

僕にとつてそこは「世界の中心」。

「コンサート会場で愛を叫ぶ」

「愛」って言つても、「愛ちゃ〜ん」

つて叫んでいるわけではないですよ。

もちろん、「えりり〜ん」です。

好きな人の名を大声で叫べるって、

これほど幸せなことはないです。

みなさんも一緒に

「愛」を叫んでみませんか？



## ☆記事募集のご案内☆

現在、「TOYBOX」では記事を書いてくれる方を募集しています。参加条件は無し、どなたでも歓迎いたします。

これまではテーマは何でもOKとし、編集部側でテーマを用意しておりませんでした。ですので次号分よりこちらでテーマを用意いたします。そのテーマについて記事を執筆して下さる方をお待ちしております。

次号分のテーマは

- 亀井絵里さんについて
- 今年一年を振り返って

です。もちろん従来どおりで自分でテーマを設定して下さっても結構です。文字数は1ページあたり約1000文字となります。画像の数・サイズによって変動しますのであくまでも目安としてお考え下さい。

文章は「TOYBOX」サイト内“mail”ページのフォームから投稿してください。また、縦書き・横書きの希望がございましたら併せてフォームへ記入して下さい。編集の都合上やむを得ない場合を除き、出来る限りの対応をいたします。

それでは読者の皆様からの投稿をお待ちしています。

## 第4号執筆者／デザイナー紹介

フェリエ	矢口真里推し。『Again...C』を運営中
ぎゅうどん。	W推し。『Wish = As × × =』を運営中
ジョン	W推し。大学生 (♂)
ぐれー	藤本美貴推し。それ以上は不明w
flight	亀井絵里推し。『えりりんどっとこむ』を運営中

プロコ	『switch point』を運営中。表紙デザイン担当
カゴカゴ	加護亜依推し。『comicKAGO』を運営中。マンガ担当
ハイマン・ロス	辻希美推し。『ののすいーと』を運営中。編集担当